



# 令和3年度 カコキタ学力向上研究事業 《1学期末報告》

令和3年度から3年間、加古川北高校は、県の「学力向上研究事業」の指定を受けました(県下15校)。「進学型普通科単位制」の特色を生かし、本校をさらに「学びの魅力がある学校」とするため、次のようなテーマ・取組を通して学力向上を目指しています。

**1学期取組内容(最初のスモールステップ)とそれに対する生徒の評価等をお知らせします。**

**取組テーマ 主体的な学び:「見通しをもって、粘り強く取り組む力が身に付くプログラム」**

- 取組内容**
- ① 最終的到達目標と各時期のスモールステップを設定・提示
  - ② ①の実現に向けた、ICT活用等による指導手法・表現手法の研究
  - ③ 生徒による自己評価を交えた取組の振り返り
- ※ 適宜、研究授業や関係機関との連携(大学教授による講義・助言等)を行う。

各教科等の目標・1学期スモールステップおよびそれに対する生徒の評価(アンケート結果)等

	実施科目	目 標	1学期スモールステップ ←	生徒による評価等
国 語 科	2年次 現代文B 古典B	ことばに対する自覚的な態度を身に付ける	・ 教員と生徒が国語の学びにおいて目指すものを共有した上で、思考・表現の型を身に付ける	肯定的評価：89.5%
地理歴史科	2年次 世界史B	資料読解力を身に付ける	・ 文献史料の読解力を身に付ける	肯定的評価：81.0%
	2年次 日本史講座		・ 地図・写真資料の読解力を身に付ける	肯定的評価：83.7%
数 学 科	1年次 数学I	多角的な解法を身に付ける	・ 複数の解法が考えられる問題に取り組み、より高い計算力を身に付ける	肯定的評価：81.4%
理 科	2年次 理系生物I	分野融合問題、実験観察問題を解く力を身に付ける	・ ICTを活用し、動画、写真、図を示し、生命現象や実験を広い視野でイメージできる力を身に付ける	肯定的評価：88.9%
英 語 科	1年次 コミュニケーション英語I・英語表現I	自分の考えを英語でまとめ、発表する力を身に付ける	・ まとまった英文を書くために必要な基本的な文法力を身に付ける	肯定的評価：94.3%
総合的な探求の時間	1年次	目的に応じた表現力を身に付ける	・ 「進路研究」を通じて、自分が社会にどのように関わっていくか考え、「2分間スピーチ」で、自分の主張を相手に伝える表現力を身に付ける	「2分間スピーチ」の教師による評価平均：8.0/12点満点

※ 当該科目の全ての講座で取り組む場合と、研究担当者の講座のみで取り組む場合とがあります。

生徒の評価は高く、研究の在り方が支持されていることがわかりました。また、実際に学力面で向上が見られた科目もありました。目標や取組内容の妥当性だけでなく、「これを目標にこれをやるよ」と生徒に明示したことも、生徒の学習への取組や研究事業への評価に良い影響を及ぼしたと思われます。

この結果から、2学期以降も、基本的に年度当初にお知らせした計画通りの年間目標・スモールステップに基づき、取組(研究)が進行していきます。